

(21,83,77)

オミクロン株と第6波どう備える

新型コロナウイルスのオミクロン株の国内感染が確認されました。この変異株への対策や第6波にどう備えたらいいかを、国際医療福祉大学教授の和田耕治さんと聞きました。（武田祐一）

よくわかりません。"軒
じ" どころ意見もありま
すが、慎重に見る必要が
あります。デルタ株と同
程度ではないかと想定し
ています。

オムクロン株とは、離
でも感染する可能性があ
ります。今後、感染者も確
認されると想定されま
すが、感染者に対して差
別や偏見を持たず、冷静
に受け止めて対応してほ
しいと思ふ。

おり、日本国内での感染者がいつ出てもおかしい状況でした。

国際医療福祉大学教授
和田耕治

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. The photo is grainy and has a high-contrast, almost binary appearance.

別々偏頭を挙げたす。冷靜に受け止めて対応してほしいと思ひます。

国内市中感染に警戒

一〇六

しかし、40代の人で1回もワクチンを接種していない人が約2割いま

症化を防ぐために3回
を接種したほうがよい
と思います。

と
もかかわらず、医療機
関や病床を減らす方針
を出しています。

足しているので、ファイ バー必要があります。早期ザーワクチンを2回接種した人も、3回目はモデルナワクチンを接種する方が可能になっています。高齢者はとにかく重症化を防ぐために3回目を接種したほうがよほど恩がある。

発見のために抗原検査やPCR検査をして、感染を広げないようにするためにも、政府はコロナ禍に もかかわらず、医療機関や病床を減らす方針を立てておられます。

基本予防の徹底

新型コロナ対策のためには医療機関を減らすの

一 感染予防策は?

ではなく、医療体制を強化して、しっかり財政支援をねらうべきだ。」

これがなれば他の人につかないようになります。お密を避け、人と

国内の市中感染に備え
人ましょ。大都市でも、

不織布のマスクを着用する、手洗いをする、多

地方都市でもあり得ます。年末年始は人に会い、交流する機会が増えます。

数での会食を避けるなど
基本的な対策を徹底す

とまわが、城を守らながら
やせぬ心をしまし

第一編 第六章

も極めて興味ある事である。

ますか？

大切です。感染者が増えてきた場合には、接触機会を減らすことが必要です。

んが、しっかり備えて

おなるかもしません。